

日本国際バレエ協会主催
バレエ・コンテンポラリーダンス公演

コントラスト *Contrast*

2023年9月15日 金

開演 18時30分
カルッツかわさき



川崎市長 福田 紀彦

FUKUDA Norihiko, Mayor of Kawasaki City

市長よりメッセージ

『バレエ・コンテンポラリーダンス公演「コントラスト～Contrast～」』の開催を心よりお祝い申し上げます。

日本国際バレエ協会主催の日本国際バレエフェスティバルが2019年から川崎市で開催され、世界で活躍する一流のダンサーが魅せる美しいバレエを、多くの市民の方々が間近で体験できる素晴らしいフェスティバルとガラコンサートを行ってられました。

そして、今年度新たに、オーディションで選ばれたプロとアマチュアのダンサーと一緒に作り上げたクラシックバレエの伝統を受け継ぎつつ、新しい表現に挑戦したコンテンポラリーダンスの公演が開催されます。

第一部では世界最高峰のバレエ団で活躍されていた先生の指導のもと、バレエの名作「ドン・キホーテ」の全幕ハイライト版を、クラシックバレエの美しさと、キャラクターダンスのクオリティの高さをご覧くださいませ。

第二部では、コンテンポラリーダンスの実力派が魅せる、身体能力の限界に挑んだ振り付けと壮大な群舞を体感していただくとともに、2つの舞踊のコントラストをじっくり堪能していただきたいと思っております。

また、海外で活躍している振付家・指導者のもと舞台をつくりあげる機会は、若いダンサーたちにとって大変貴重なものであり、この経験をもとに世界へ羽ばたき、将来川崎に凱旋され、本市の文化芸術の振興に貢献していただけることを願っております。

本市は、「誰もが文化芸術を楽しめるまち」を掲げ、気軽に文化芸術に触れ、親しめるまちづくりを推進しております。より多くの方が本公演において海外で活躍されている方の文化芸術に触れて、心に豊かさや潤いを得られるよう今後も文化芸術活動の推進に一層取り組んでまいります。

結びに、本公演に御参加の皆様並びに関係者の皆様の益々の御活躍を祈念しまして、お祝いのあいさつとさせていただきます。



日本国際バレエ協会
代表理事 針山 祐美

Japan International Ballet Association
Representative Director
HARIYAMA Yumi

ご挨拶

本日は、バレエ・コンテンポラリーダンス公演「コントラスト～Contrast～」にお越しいただき、誠にありがとうございます。

「コントラスト～Contrast～」は、日本国際バレエ協会の5周年記念として企画した、クラシックバレエとコンテンポラリーダンスという異なる世界が交差する今夜限りの舞台です。

第一部では、元マリンスキーバレエ団のフォードル・ムラシヨフによる指導のもと、クラシックの名作「ドン・キホーテ」がハイライト版で上演されます。一方で第二部では、JCDCの芸術監督ポール・ジュリウス振付の世界初演作品を含む、実力派ダンサーたちによるコンテンポラリーダンスが繰り広げられます。2つの異なるスタイルが織りなすコントラスト、そしてダンサーたちの情熱をぜひお楽しみください。

日本国際バレエ協会は、バレエを通じた国際交流、ダンサーたちが輝く舞台の提供、そして子どもたちの芸術的な成長の支援を使命として、全身全霊で取り組んでおります。

今回のこの舞台をご支援くださいました皆様には心より御礼申し上げます。

今後も、舞台の感動と希望を届けるために努力し続けますので、皆様のお力添えをいただけましたら幸いです。

本日の舞台が、未来へ、そして世界へと続く繋がりの一とときとなることを願っております。

最後まで、どうぞごゆっくりお楽しみください。

STAFF

第1部 バレエ

バレエマスター・演出・振付：フォードル・ムラシヨフ
構成・指導：針山 祐美
制作アシスタント：大矢 雅美
アシスタント指導：織戸 美莉 杉木 友里 田所 鮎美 松田 遥

第2部 コンテンポラリー

芸術監督・振付：ポール・ジュリウス
振付アシスタント：森山 珠江
制作アシスタント：梨本 直幹

舞台監督：西澤 明彦
舞台：遊カンパニー
照明：糸賀 大樹
音響：正能 宏之
衣装：アトリエヨシノ ほか

写真：フォトクリエイティブ M'photo 松林 真理子
ビデオ：O.S.アーツプロダクション
プログラムデザイン：庄子 美奈穂



フョードル・ムラシヨフ Fedor Murashov

2001年にマリインスキーバレエ劇場に入団。2017年にエカテリブルク国立オペラ劇場の副芸術監督に就任。2018年にマリインスキー劇場に復帰し昨年末に退団するまでソリストで活躍。在団中より、エイフマンスクールで教師を務め、2019年から日本国際バレエ協会主催のワークショップ等でクラシック、パドドゥに加えて、本格的なキャラクターダンスや演技を指導している。

Classical romantic ballet is always built on the confrontation of two different worlds. Act 1 of Giselle is the difference between the rich class and poor peasants, in Act 2 of Giselle, the spirits of the dead meet with living people. In La Bayadère, this is the realm of the shadows of the last act. In any classical ballet there is a contrast of characters or worlds. This peculiarity and diversity gives the ballet art the status of a classical one. The culmination of all this action is most often the classical pas de deux, as an image of the purity of classical ballet art.

In this performance, we tried to follow these principles. This is the contrast of Don Quixote's romantic notion of love set against the backdrop of Kitri and Basil's sincere love story.

This is the contrast of characteristic dances and classical dances in our romantic dream. The story ends with a classic pas de deux performed by the wonderful soloists of the New National Theater of Japan.

クラシックバレエは常に二つの異なる世界のコントラストで成り立っています。例えばジゼルは第1幕は富裕層と貧しい農民の違いであり、ジゼルの第2幕では死者の霊が生きている人々と出会います。ラ・バヤデールでは、最終幕の幻影の世界です。どのクラシックバレエにも、登場人物や世界のコントラストがあります。この特異性と多様性により、バレエ芸術は古典芸術としての地位を確立しています。クラシックバレエ芸術の純粋さのイメージとして、すべての動きの集大成はクラシック作品のパドドゥにあります。

今回の舞台では、これらの原則に従いました。これは、キトリとバジルの誠実な愛の物語を背景にした、ドン・キホーテのロマンチックな愛のコントラストです。

また、キャラクターダンスとクラシックバレエが織りなす夢の世界のコントラストです。

そして本日のこのストーリーは、新国立劇場バレエ団の素晴らしいソリストによる古典的なパドドゥで締めくくられます。



ポール・ジュリウス Paul Julius

ドイツオールデンブルク国立劇場他で活躍。振付家として、ニューヨークシティバレエ、カナダナショナルバレエ、シュツットガルトバレエ等に作品を提供し、ソロ作品から全幕物まで幅広い作品で成功を収めている。2019年から日本国際バレエ協会主催のワークショップ等でコンテンポラリーダンスを指導。2021年にジャパンコンテンポラリーダンスカンパニーの芸術監督に就任。

Dear Audience,

Welcome to our performance.

With the pieces "Urban Voices" and "Ripple Spreads" the "Japan Contemporary Dance Company" is heading into it's third season and I am excited and proud to present you the wonderful dancers that are accompanying me on this artistical journey.

Tonight, together with the company of the "Japan International Ballet Association", we will present you a Triple Bill program and I hope you will enjoy this fruitful cooperation

Paul Julius - Artistic Director

本日はバレエ・コンテンポラリーダンス公演「コントラスト」にご来場くださりまして、誠にありがとうございます。

「Urban Voices」と「Ripple Spreads」という作品で、「Japan Contemporary Dance Company」は第3シーズンを迎えることになりました。そしてこの芸術的な旅に同行してくれる素晴らしいダンサーたちを皆さんにお見せできることをとても誇らしく嬉しく思います。

今夜は「日本国際バレエ協会」とともに、トリプルビルのプログラムを上演いたします。どうぞこの実りある公演をごゆっくりお楽しみください。

芸術監督 ポール・ジュリウス

Don ドン・キホーテ

Quixote

～ハイライト～



騎士道を読みふけていた老人は、自分を伝説の騎士だと思い込み、サンチョ・パンサとともに、物語の中の憧れのドルシネア姫を探す旅に出ます。
向かうはスペイン・バルセロナ。賑やかな街には、宿屋の看板娘キトリと、恋人で床屋の息子のバジルがいますが、キトリの父ロレンツォは、娘を金持ちの貴族ガマーシュと結婚させたがっています。
そこに、ドン・キホーテとサンチョ・パンサが到着し、キトリをドルシネア姫と勘違い。騒動の中、キトリとバジルは駆け落ちを試みます。追いかけたドン・キホーテは、風車を怪物と勘違いして突進、跳ね飛ばされて気を失い、夢の中でドルシネアに会います。キトリとバジルは結婚できるのでしょうか・・・

Cast

キトリ	小野 絢子	バジル	速水 涉悟
エスパーダ	中家 正博	街の踊り子	織戸 美莉
ロレンツォ	中島 駿野	ガマーシュ	昂師 吏功
キトリの友人	森井 美陽	サンチョ・パンサ	山下 賢
ドン・キホーテ	山口 真宏		
	吉元 マリア		

闘牛士 小栗 航太郎 谷口 笙 中村 文哉 深見 瑛斗 本間 響 務台 悠人

スペイン 池田 穂乃香 強矢 晴香 小林 夕華 杉木 友里 高橋 希空 矢野 冴里

セギディリア 安富 珠生 飯倉 莉緒 伊沢 美祐 大久保 涼花 上吉原 成葉 清瀬 綺音
 斉藤 真結花 斉藤 佑衣奈 作 奈那美 佐藤 仁香 田所 鮎美 中武 舞衣子
 永山 稀恵 古川 茉帆 松浦 美花 松田 遥 松本 綾夏 ミラベラ ファニン

街の子どもたち 飯倉 凜 金田 花 菊谷 歩乃可 古田 莉子 古谷 瑠璃 松本 小梨 吉原 奈緒 渡邊 はな

街の人 後藤 安結 斉藤 さら 茂川 明里 竹村 玲南

ジプシー 本間 響
 小栗 航太郎 川合 十夢 谷口 笙 中村 文哉 深見 瑛斗 務台 悠人
 池田 穂乃香 強矢 晴香 小林 夕華 杉木 友里 高橋 希空 矢野 冴里

森の女王 後藤 安結 **ドルシネア姫** 斉藤 さら **キュービッド** 永山 稀恵

3人の妖精 織戸 美莉 田所 鮎美 松田 遥

4人の妖精 斉藤 真結花 古川 茉帆 森井 美陽 吉元 マリア

キュービッドたち 穴沢 佑果 岩崎 鈴 片倉 和花 暮地 美咲 上甲 桜子 萩原 愛結
 古田 莉子 森岡 柚月 矢野 優明 吉原 奈緒 渡邊 はな 渡邊 渚

妖精たち 飯倉 莉緒 伊沢 美祐 作 奈那美 清瀬 綺音 竹村 玲南
 安富 珠生 大久保 涼花 斉藤 佑衣奈 中武 舞衣子 ミラベラ ファニン

アントレ 伊沢 美祐 斉藤 さら 田所 鮎美 永山 稀恵
 古川 茉帆 松田 遥 森井 美陽 吉元 マリア

Don Quixote Main Dancers



キトリ：小野 絢子
ONO Ayako

新国立劇場バレエ団 プリンシパル

東京都出身。小林紀子、パトリック・アルモン、牧阿佐美に師事。小林紀子バレエアカデミー、新国立劇場バレエ研修所（第3期修了生）を経て、2007年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団。入団直後に、ピントレー『アラジン』の主役に抜擢され成功を収めた。その後、『眠れる森の美女』『白鳥の湖』『くるみ割り人形』『ラ・バヤデール』『ジゼル』、アシュトン『シンデレラ』、ピントレー『カルミナ・ブラーナ』『パゴダの王子』『シルヴィア』、プティ『こうもり』『コッペリア』、フォーキン『火の鳥』、ウィールドン『不思議の国のアリス』ほか数多くの作品で主役を踊っている。11年プリンシパルに昇格。主な受賞歴に04年アデリン・ジュニー国際バレエコンクール金賞、11年芸術選奨文部科学大臣新人賞および舞踊批評家協会新人賞、14年服部智恵子賞、16年橘秋子賞優秀賞、19年芸術選奨文部科学大臣賞などがある。



バジル：速水 渉悟
HAYAMI Shogo

新国立劇場バレエ団 プリンシパル

京都府出身。4歳からバレエをはじめ9歳から稲尾光子に師事。ジョンクランコスクールを経て、2015年ヒューストン・バレエに入団。2015年ユース・アメリカ・グランプリNYファイナルシニア男性の部で金メダル、審査員特別賞を受賞。2018年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団。20年『ドン・キホーテ』で全幕主演デビューを果たし、森山開次『竜宮りゅうぐう』の主役のほか、『ラ・バヤデール』黄金の神像、ピントレー『アラジン』ランプの精ジーン、『ライモンダ』アブデラクマン、マクミラン『ロメオとジュリエット』ベンヴェーリオなど主要な役を踊る。21年ファースト・ソリストに昇格。23年にプリンシパルに昇格。日本国際バレエフェスティバルの前身、バレエコンペティションin奈良の受賞者でもある。



エスパーダ：中家 正博
NAKAYA Masahiro

新国立劇場バレエ団 ファーストソリスト

大阪府出身。法村友井バレエ学校で法村牧緒ほかに師事。2006年全日本バレエコンクールジュニアの部第2位。ワガノワバレエ学校に留学しゲンナジー・セリツキーのクラスで3年間学び、在学中にワガノワ国際バレエコンクールにて第3位入賞、07年にはマリインスキー劇場での『くるみ割り人形』公演に王子役に主演した。10年牧阿佐美バレエ団に入団し、12年にはプティ『ノートルダム・ド・パリ』のフロロ役に抜擢され、『ロメオとジュリエット』『くるみ割り人形』『ジゼル』に主演。15年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し、16年『ドン・キホーテ』で主役のバジルを踊った。また『シンデレラ』王子、『ホフマン物語』リンドルフ、『くるみ割り人形』ドロッセルマイヤーなど様々な役を演じている。23年ファースト・ソリストに昇格。



ガマーシュ：昂師 吏功
TAKASHI Riku

谷桃子バレエ団

沖縄県出身。2005年 長崎佐世に師事。2014年 バレエスタジオDUO入所、田中洋子に師事。2014年 第4回琉球新報国際バレエコンクールクラシックバレエジュニアAの部1位、県知事賞。2015年NBA全国バレエコンクール高校男子の部2-2位。オールジャパンバレエユニオン主催全国バレエコンクールシニアの部5位。多摩シティ・全国バレエコンクールシニア部門2位。2016年NBA全国バレエコンクール高校男子の部2-1位。2017年プリンシパルコンペティション総合グランプリ。2018年東京バレエ団入団。2022年3月退団。同年に谷桃子バレエ団入団。



ロレンツォ：中島 駿野
NAKAJIMA Shunya

新国立劇場バレエ団 ソリスト

東京都出身。祖父母である中島久・卯莖賀寿江の元でバレエを始める。その後、安藤雅孝・尾寺敏晴・八木ひとみ・中島綾子にも師事。2014年新国立劇場バレエ団にファースト・アーティストとして入団。20年R.プティ『コッペリア』にてコッペリウスに抜擢され、好評を得る。その他にも、F.アシュトン『シンデレラ』王子の友人、W.イーグルリング『眠れる森の美女』4人の王子、狼、『くるみ割り人形』ドロッセルマイヤー、D.ピントレー『アラジン』ゴールド、森山開次『竜宮りゅうぐう』時の案内人、『ドン・キホーテ』ロレンツォ、P.ライト『白鳥の湖』ロットバルト男爵、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』手品師/マッドハッターなど様々な役柄や作品を踊っている。22年ソリストに昇格。

Don Quixote Dancers



街の踊り子
織戸 美莉



キトリの友人
森井 美陽



キトリの友人
吉元 マリア



ジプシー
本間 響



ドン・キホーテ
山口 真宏



サンチョ・パンサ
山下 賢



小栗 航太郎



川合 十夢



谷口 笙



中村 文哉



深見 瑛斗



務台 悠人



池田 穂乃香



強矢 晴香



小林 夕華



杉木 友里



茂川 明里



高橋 希空



矢野 冴里



飯倉 凜



金田 花



菊谷 歩乃可



古谷 瑠璃



松本 小梨



森の女王
後藤 安結



ドルシネア姫
斉藤 さら



キューピッド
永山 稀恵



安富 珠生



飯倉 莉緒



伊沢 美祐



大久保 涼花



上吉原 成葉



清瀬 綺音



斉藤 真結花



斉藤 佑衣奈



作 奈那美



佐藤 仁香



竹村 玲南



田所 鮎美



中武 舞衣子



古川 茉帆



松浦 美花



松田 遥



松本 綾夏



ミラベラファンイン



穴沢 佑果



岩崎 鈴



片倉 和花



暮地 美咲



上甲 桜子



秋原 愛結



古田 莉子



森岡 柚月



矢野 優明



吉原 奈緒



渡邊 はな



渡邊 渚

Ripple Spreads

Solo: 吉元 マリア

Duet: 吉元 マリア 渡邊 そら

Trio: 吉元 マリア 渡邊 そら 強矢 晴香

Sextet: 吉元 マリア 渡邊 そら 強矢 晴香
東瀨 真莉愛 清水 沙良 池田 穂乃香大久保 涼花 阪田 都葵 橋本 眞織
廣瀬 愛彩希 日向寺 風花 宮川 蒼乃
ヤング 愛奈

— 作品紹介 —

Throughout history, it has always been those who think differently, those who swim against the tide, those who stand out, those who have advanced social development, innovation in science and culture.

And yet, although this is an unmistakable fact, these kinds of people were and still are marginalised, bullied, ridiculed, discriminated against and misunderstood.

Even in the darkest moments of our human history, there were efforts to make all people equal. How disheartening and, above all, how dull and dedicated to stagnation would our world become?

Do such tendencies perhaps still exist today?

The play "Ripple Spreads" deals with the sad phenomenon of bullying, which extends from childhood into professional life. The principle of action and reaction spreads like ripples in the hope that in the end this principle can also be turned to the positive.

歴史の中で常に考え方が違う人、流れに逆らう人、目立つ人、社会発展と科学文化の革新が進んでいる人たちは、疎外され、いじめられ、嘲笑され、差別され、誤解されてきました。これは紛れもない事実です。

人類の歴史の中で最も暗い時期でさえも、すべての人々を平等にしようとする努力がありました。私たちの世界はどれほど落胆し、そして何よりもどれほど退屈で、停滞することになるのでしょうか。このような傾向は今も続いているのでしょうか。

「Ripple Spreads」は、幼少期から成人期にまで及ぶいじめという悲しい現象をテーマにしました。行動と反響の原理は波紋のように広がり、最終的にはこの原理も肯定的なものに変えられることを願って。

— 作品紹介 —

Contemporary Art is said to be a mirror of society. It reflects the beliefs, the way of thinking, the achievements but also the problems and hardships of today. At times, it can also simply reflect a feeling or a notion of our present life style.

Having traveled to many of the great metropole Cities on different continents, I found some profound similarities in those Urban spaces, which inspired me for the piece "Urban Voices".

All Metropolitan areas offer great opportunities, a big variety of Art and entertainment of all kind.

But despite these advantages, something important is lost.

Passengers pass each other without greeting or even looking in each other's eyes, without a smile.

As we haste busy through the crowd, we ignore the weakest of the society, that lost their chances or even homes.

We become indifferent and cold towards the hardships and problems in our surroundings, often not even knowing our neighbors, maybe a lonely person that craves for a friendly word?

Driven by the stress to succeed, parents pressure their children with high expectations, trying to forge them into someone who fits in their adult society.

People don't dare to leave their rooms anymore, trying to flee reality in a virtual world.

Driven by the fast heartbeat of the city, many are looking for short encounters just for their physical satisfaction, being scared of deep long term Relations.

Fear of job loss and financial uncertainty, leads to aggression and at times even to crimes. Happiness is being searched in shrill clubbing. Loneliness, in the midst of millions of people is lying like a dark shadow over the cities with a ever growing number of depression and suicide rates.

Seeing and feeling this reality, the question arises to me, why does this happen?

現代美術は社会の鏡だと言われています。それは信念、考え方、業績だけでなく、今日の問題や困難も反映しています。時には、それは私たちの現在のライフスタイルに対する感覚や概念を反映することもできます。

さまざまな大陸の大都市を旅してきた私は、これらの都市空間にいくつかの深い類似点を発見し、それがインスピレーションとなり、「Urban Voices」という作品になりました。

すべてのメトロポリタンエリアは、素晴らしい機会を提供し、様々なアートとエンターテインメントを提供しています。

しかし、これらの利点にもかかわらず、重要な何かが失われています。

乗客は挨拶もせず、お互いの目を見ることもなく、笑顔もなくすれ違う。群衆の中を急いでいる時、挨拶もせず、お互いの目を見ることもなく、笑顔もなくすれ違う。また、チャンスや家を失った社会の弱者達も無視してしまう。私たちは周囲の困難や問題に関心で冷たくなります。隣人がもしかしたら、優しい言葉を切望する孤独な人かもしれないのに。

成功するためのストレスに駆られて、親は大きな期待を持って子どもたちにプレッシャーをかけ、大人の社会にふさわしい人に育てようとしています。

またある人はもはや自分の部屋を出る勇気がなくなり、仮想世界で現実から逃げようとしています。

街の速い鼓動に駆り立てられ、多くの人は肉体的満足のためだけに、深い長期的な関係を恐れて短い出会いを求めています。

失業や経済的な不確実性への恐怖は、時には犯罪にまでつながる。幸せをスリルのあるクラブで探したりしています。何百万人もの人々の中で、孤独感は暗い影のように都市に横たわっており、うつ病や自殺率はますます高まっています。

この現実を見て感じると、疑問が湧いてきます。なぜそうになってしまうのかと。

Urban Voices

篠子 琴里 永森 彩乃

岡本 壮太 常田 萌絵 溝上 瑞季

池田 穂乃香 小野里 笑 鹿島 梨恵奈
強矢 晴香 永山 稀恵 湯浅 紫苑

川合 十夢 本城 洸樹 本間 響

東瀨 真莉愛 大久保 涼花 阪田 都葵
清水 沙良 篠崎 莉世 橋本 眞織
廣瀬 愛彩希 日向寺 風花 宮川 蒼乃
ヤング 愛奈 吉元 マリア 渡邊 そら
湯浅 みゆう

JCDC Main Dancers



篠子 琴里
SASAGO Kotori

6歳よりクラシックバレエを始める。
2017年、東京都立総合芸術高等学校・舞台表現科・クラシック
バレエ専攻卒業。同年、ドイツ・ミュンヘンインターナショナル
・バレエスクールに留学。
2018-19年、ドイツ・ハーゲン州立劇場バレエ団に所属。2019
年に帰国。
現在はフリーランスとして活動中。



永森 彩乃
NAGAMORI Ayano

チェコ国立コンセルヴァトワール卒業。
プラハボヘミアバレエ団、サウスボヘミアンシアターバレエ団
にてソリストとして活動後、2022年10月に日本に帰国。現在
フリーランスダンサーとして活動中。
東京新聞主催全国舞踊コンクール現代舞踊ジュニア部 第一位
サウスボヘミアンタリアアワード2020 女性ダンサー部門受賞
チェコ全土対象タリアアワード2022 女性ダンサー部門ノミネ
ート(トップ10) 他



岡本 壮太
OKAMOTO Sota

8歳よりクラシックバレエを始める。
ドイツ・ベルリン州立バレエ学校及びベルリンErnst Busch大
学バレエ科卒業後、メクレンブルグ州立劇場シュベリンバレエ
団入団。
2014年に日本に拠点を移し、Noism1、東京バレエ団を経
て、近年ではダンサーとして遠藤康行、二見一幸、Paul Julius
などの振付作品に参加する傍ら、振付家として振付作品を多数
創作している。



川合 十夢
KAWAI Tomu

スイスのEcole Atelier Rudra Béjart Lausanne 卒業後、ポー
ランドのTeatr Wielki w Łódź に入団。数々の主要な役を務め
る。2019年に帰国しフリーランスとして全国でバレエ、コン
テンポラリーダンサー、振付家、指導者として活躍中。
東京新聞主催全国舞踊コンクール 現代舞踊ジュニア部 第1位。
埼玉全国舞踊コンクール モダンジュニア部 第1位 橘秋子賞受
賞。なかの洋舞連盟指導者賞受賞。埼玉全国舞踊コンクール 橘
秋子指導者賞受賞。



常田 萌絵
TSUNETA Moe

札幌舞踊会にてクラシックバレエを始める。
坂本高部バレエスタジオ、ダンスグループ
zer〇に所属する傍らフリーランスとして活動。
洗足学園音楽大学バレエコース卒業。
Japan Comtemporary Dance Company旗
揚げより参加。



溝上 瑞季
MIZOKAMI Mizuki

尚美学園大学芸術情報学部舞台表現学科卒
業。モダンバレエ、コンテンポラリー等、
ジャンルを問わず豊富な身体性の魅力を活か
し活動。振付、指導も行う。
Japan Comtemporary Dance Company旗
揚げメンバー。



鹿島 梨恵奈
KASHIMA Riena

5歳よりクラシックバレエを始め、コンテン
ポラリーダンスに出会い、創作することの楽
しさを知る。2020年～2022年にアーキタン
ツ・トレーニング・プログラム(ATP)に所
属。現在は様々なワークショップや公演に出
演、自ら振付も手がけている。
DaBYレジデンスダンサー。

JCDC Dancers



湯浅 紫苑



本城 洸樹



池田 穂乃香



小野里 笑



強矢 晴香



永山 稀恵



本間 響



東濱 真莉愛



大久保 涼花



阪田 都葵



清水 沙良



篠崎 莉世



橋本 真織



廣瀬 愛彩希



日向寺 風花



宮川 蒼乃



ヤング 愛奈



吉元 マリア



渡邊 そら



湯浅 みゆう

日本国際バレエ協会の活動

日本国際バレエフェスティバル

海外のダンサーも参加可能なフェスティバルで、日本のダンサーとの国際交流を推進しています。コンクール、ワークショップ、ガラコンサートなどを行っています。



JAPAN INTERNATIONAL BALLET FESTIVAL

- ・コンクール (バレエ、ジャズダンス、コンテンポラリー、キャラクター)
- ・ワークショップ (バレエ、キャラクター、アクチュアル、コンテンポラリーetc)
- ・ガラコンサート (世界的なダンサーと共演できる舞台公演)

国際的な舞台公演

日本国際バレエ協会主宰Japan Contemporary Dance Companyを創設し、コンテンポラリーダンスの普及と発展に寄与しています。

海外から振付家、ダンサーを招いて行う国内公演や、海外を訪れて現地での公演やフェスティバル参加など、国際的な舞台公演を行っています。



JAPAN CONTEMPORARY DANCE COMPANY
A PROJECT COMPANY BY THE JAPAN INTERNATIONAL BALLET ASSOCIATION

海外バレエ学校 留学オーディション・サポート

世界で活躍するための国際感覚を養い、視野を広げバレエの技術向上ができることを願って、ダンサーを志す若い方々が積極的に海外に出ていけるようサポートしています。

海外バレエ団 オーディション・サポート

海外へオーディションに行く際のサポートや、海外のバレエ団からディレクターを国内に招いてのオーディションも行っています。

世界的に活躍する ダンサーの育成

人材育成は最も重要と考え、グローバルなダンサー育成に尽力しています。バレエ技術と国際感覚を同時に養える様々なイベントを開催しています。

世界的に活躍する 教師による講習会実施

海外の名門校から教師を日本に招き、講習会を開催しています。



2024年度 日本国際バレエフェスティバル

プレコンクール/ワークショップ

2024年8月12日(月)~18日(日)

コンクール/スカルシップオーディション

2024年12月24日(火)~27日(金)

JAPAN INTERNATIONAL BALLET ASSOCIATION

パドドゥコース 第三期 お申し込み受付中!

2023年10月~11月期

詳細はこちら▶

バレエダンサーのための食事講座

第二期生 募集開始!

申込期間
2023年9月17日(日)~9月24日(日)

講座期間
2023年10月1日(日)~12月31日(日)

詳細はこちら▶

↓第1部ドン・キホーテ出演ロレンツォ役の中島駿野さんがバレエマスターを務めています。↓

POUPELLE
of CHIMNEY TOWN Ballet

2023

9.23 VS 24

バレエ「えんとつ町のプペル」 新宿文化センターにて生オーケストラで上演!

原作・脚本 西野 亮廣 / 製作総指揮・演出 関 巴瑠花 / 振付 宝満 直也
指揮 富田 実里 / 演奏 ロイヤルチェンバーオーケストラ



チケット絶賛
発売中!!





JAPAN
INTERNATIONAL
BALLET
ASSOCIATION